

小学校六年

熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 話すこと・聞くこと

この音声問題は、小学校第六学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、小学校六年国語「話すこと・聞くこと」にチャレンジしましょう。

今から一回だけ問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙の空いているところにメモを取りましょう。

青木さんの学級では、読書に親しむために、朝の会で全員がそれぞれのおすすめの本を紹介し合うことになっています。あなたも、学級の一員として朝の会に参加しているつもりで聞きましょう。放送は、司会をする日直の話から始まります。

日直

今日は、青木さんにおすすめの本を紹介してもらいます。青木さん、お願いします。

青木

はい。わたしのおすすめの本は、この本、「銀河鉄道の夜」です。表紙にあるように、広い銀河を走る鉄道で、星座から星座へと旅をする物語です。作者は、宮沢賢治さんです。

わたしがこの「銀河鉄道の夜」という本をおすすめする理由は、二つあります。

一つ目は、情景が目にかぶような表現がたくさんあるからです。例えば、「青白く光る銀河」や「熟して真つ赤に光る赤い実」、「銀色の空のすすき」など、読んでいると、その様子が色鮮やかに目の前に広がります。

二つ目は、心に残る言葉があるからです。わたしは、この本の中で、「本当の幸せ」や「みんなの幸せ」など、くり返し出てくる「幸せ」という言葉が、心に残りました。

この本を読んで数日たったころのことです。ろうかの掃除をしていたら、先生から「すみずみまできれいにしてくれてありがとう」と、声をかけていただきました。私は、いつも通りに掃除をしていたのですが、自分のしたこと誰かが喜んでくれる、人の役に立っていることが実感できて、とても嬉しくなりました。そして、この出来事が、本の中の「幸せ」という言葉とつながって、心がほかほかと温かくなりました。

以上の二つの理由から、おすすめの本として、「銀河鉄道の夜」を紹介しました。

日直

青木さん、ありがとうございました。

まだ朝の会は続きますが、放送はこれで終わります。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。